

信頼される専門職をめざして

一歩を踏み出すために

働きながら
学ぶ人を
応援します

Skill Up

福祉社会を科学する

大分大学大学院
福祉社会科学研究科



国立大学法人

大分大学

『福祉社会科学』という新たな学問領域の構築と福祉社会の担い手となる人材の育成をめざす!



福祉社会科学研究科長
阿部 誠

本研究科は、『福祉社会科学』という理念の下で深い人間理解を基礎に置きつつ、国家・地域社会・NPO・企業などが福祉社会で果たす役割を、社会福祉学に限らず法学や経済学など多角的・総合的な視点から研究する国立大学としてははじめての研究科(修士課程)です。少子高齢化はもとより、地域社会の変化、家族機能の縮小、雇用状況の変容、ライフスタイルの変化等により福祉社会は多くの課題に直面しています。

本研究科では、これらの課題解決を目指すための教育研究を多様なスタッフで行うことによって、福祉社会の担い手となる人材の育成に努めています。様々な立場から福祉社会に関心をもつ方々が本研究科で学ばれることを願っています。

多様な研究分野の教授陣によるきめ細やかな指導体制

多角的な視野の育成

- 社会福祉学・法学・社会学・経済学・経営学・教育学などの社会科学の知識と視点で福祉社会を研究する。
- 最前線の研究や実践を学ぶ講義科目、国際交流が充実。

研究方法を一から学ぶ

- 調査研究方法、社会福祉の基礎によって研究の基礎を固める。
- 1年次後期から演習によって学びの集大成としての修士論文執筆をサポート。

福祉調査研究方法論等の基礎科目

基礎分野

マクロ領域

社会福祉の法や政策に関する研究
(社会政策特論等)

メゾ領域

地域福祉や運営に関する研究
(コミュニティソーシャルワーク特論等)

ミクロ領域

個人や家族に対する援助に関する研究
(医療ソーシャルワーク特論等)

福祉研究の最前線



自治体福祉行政の現在

マクロからミクロまで
幅広い領域を学べます

福祉社会科学演習
修士論文執筆のための演習

福祉と関わる多様な分野で活躍する 高度な専門能力を備えた人材を養成します。

働きながら学ぶ人を応援します

Support 01

長期履修制度

社会人の学生には、2年間の学費で最大4年まで修業年限を延長する制度があります。

【授業料の納入例】(年度により変更がないと仮定した場合)

■標準修業年次(2年)

1年次 535,800円
2年次 535,800円

1,071,600円

■入学時に申請し、4年間の長期履修学生として認められた場合の授業料年額

1年目 267,900円
2年目 267,900円
3年目 267,900円
4年目 267,900円

1,071,600円÷4年= 267,900円(1年間の授業料)

Support 02

昼夜開講

科目は昼夜開講制とし、夜間などにも授業を行います。必修科目は夜間に開講。

Support 03

附属図書館

平日は8時30分から22時まで、土日祝日は10時から19時まで開館しています。

2単位の科目 ▶ 6ヶ月で15回開講(または集中講義)

1単位の科目 ▶ 6ヶ月で7回開講(または集中講義)

〈履修登録例〉				1年間でほとんどの単位を取得し、2年生は修論作成に専念		2年間で均等に単位取得をめざす人	
	5限 16:30~18:00	6限 18:10~19:40	7限 19:50~21:20	6限 18:10~19:40	7限 19:50~21:20		
前期	月 市民参加と福祉社会特論	福祉社会科学概論		福祉社会科学概論	社会福祉の基礎(入門科目)		
	火	社会保障政策特論	社会政策特論				
	水	医療ソーシャルワーク特論	方法・原理ソーシャルワーク特論		方法・原理ソーシャルワーク特論		
	木	福祉調査研究方法論		福祉調査研究方法論			
	金		福祉公共ガバナンス特論				
後期	5限	6限	7限	6限	7限		
	月	福祉法制・権利擁護特論	精神保健ソーシャルワーク特論				
	火	福祉社会科学課題研究		福祉社会科学課題研究			
	水	生活支援システム特論	障害者ソーシャルワーク特論				
	木	福祉社会科学演習I		福祉社会科学演習I			
	金	雇用政策・福祉労働特論		福祉サービスシステム特論			

修了のためには、原則2年以上在学し、30単位以上の修得と研究指導を受けたうえ、修士論文を作成し審査及び最終試験に合格することが必要です。

Student's VOICE

在学生の声



長期履修制度利用

福祉社会科学研究科
松村 匡貢

「地域福祉活動って何だろう、活動者って誰なんだろう、支援内容とは」そんな基本的な事を考えながら、漠然とした感覚と経験だけで業務をしてきました。私は社会福祉協議会に在職し地域住民の方々と一緒に地域福祉活動を推進する「福祉活動専門員(ソーシャルワーカー)」という専門職です。やはり、専門職である以上、理論的・実践的な方法を身につけ、科学的な「地域福祉活動への支援方法」を理解し現場で実践していきたいと思い福祉社会科学研究科に入学しました。今は仕事と大学院を両立させ、充実した日々を過ごしています。

多様な人材育成のための入試制度

本研究科では、以下の入試制度を実施しています。

[専門科目] 社会福祉学・法学・社会学・経済学・経営学より1科目選択

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ● 推薦入試 (学校・事業所) | 口述試験 |
| ● 一般入試 | 専門科目・外国語・小論文・面接 |
| ● 社会人入試 | 専門科目・小論文・面接 |
| ● 社会人入試 (シニア) | 口述試験 |
| ● 外国人留学生入試 | 専門科目・作文・面接 |

出願資格について

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者も、個別の入試資格審査により、本学大学院への入学資格を認めることができます。詳細は学生支援部入試課にお問い合わせください。

入学料 282,000円 **授業料** 535,800円 (前期267,900円/後期分267,900円)

学びたい気持ちはあるけど経済的に…

経済的理由により入学料及び授業料の納付が困難で、かつ学業成績が優秀な学生には、入学料免除及び授業料免除の制度があります。さらに、大分大学入学料・授業料奨学融資制度、日本学生支援機構の奨学金の貸与制度があります。

詳細については、学生支援課にお問い合わせ願います。

独立法人日本学生支援機構 大学院生のための奨学金貸与制度 (平成28年度実績)

平成28年度の入学者の貸与月額

第1種奨学金(無利息)…50,000円または88,000円

第2種奨学金(利息付)…50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円のいずれか

家計基準

本人の収入(定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金、その他の収入により本人が1年間に得た金額)と配偶者の定職収入の金額の合計額が、下記の金額以下の時選考の対象となります。

(定職収入が給与所得以外の場合は、収入金額から必要経費を控除した額)

収入基準額

第1種奨学金(無利息)…299万円

第2種奨学金(利息付)…536万円

(詳しくは独立法人日本学生支援機構のホームページでご確認ください)

本研究科に関する詳細については、ホームページをご覧ください。

<http://www.gsssa.oita-u.ac.jp/>

入試日程・シラバス・時間割・修士論文題目一覧・専任教員一覧など

大分大学大学院福祉社会科学部 研究科 〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700

【総務・学務に関するお問い合わせ】 Tel:097-554-7442 【入試に関するお問い合わせ】 Tel:097-554-7006